

## ICU 桜並木再生プロジェクト（2021 年度実施報告）

「ICU 桜並木再生プロジェクト（以下、「本プロジェクト」という。）」を 2021 年度は以下のとおり実施いたしましたのでご報告いたします。植替え等を実施しました桜の位置については資料 1 をご参照ください。

\* なお、2018 年度以前に実施しました植替えの年度、位置等については、資料 2 にまとめています。

### 1. 2021 年度実施内容

2018 年度に実施した樹木医による診断結果において、「著しい被害が見られる」桜が 12 本ありました。マクリーン通り全体に桜の老木化が見えることから、2021 年度は 2020 年度に実施した残りの 6 本の桜の植替え（樹木番号 NO. 116、NO. 130、NO. 141、NO. 144、NO. 150、NO. 151 を伐採し、6m の成木を植樹）を実施しました。

また、てんぐ巣等生育に阻害をもたらす症状や、落下する危険性のある枯れ枝・ぶら下がり枝等が見られましたので、樹木の健全な育成や歩行者の安全性確保の観点から、2020 年度に続いて、これらの除去、剪定等を実施しました。

### 2. 2021 年度実施費用

桜の植え替えを実施するために要した費用は、**3,465,000 円（消費税込）**となりました。

（単位：円）

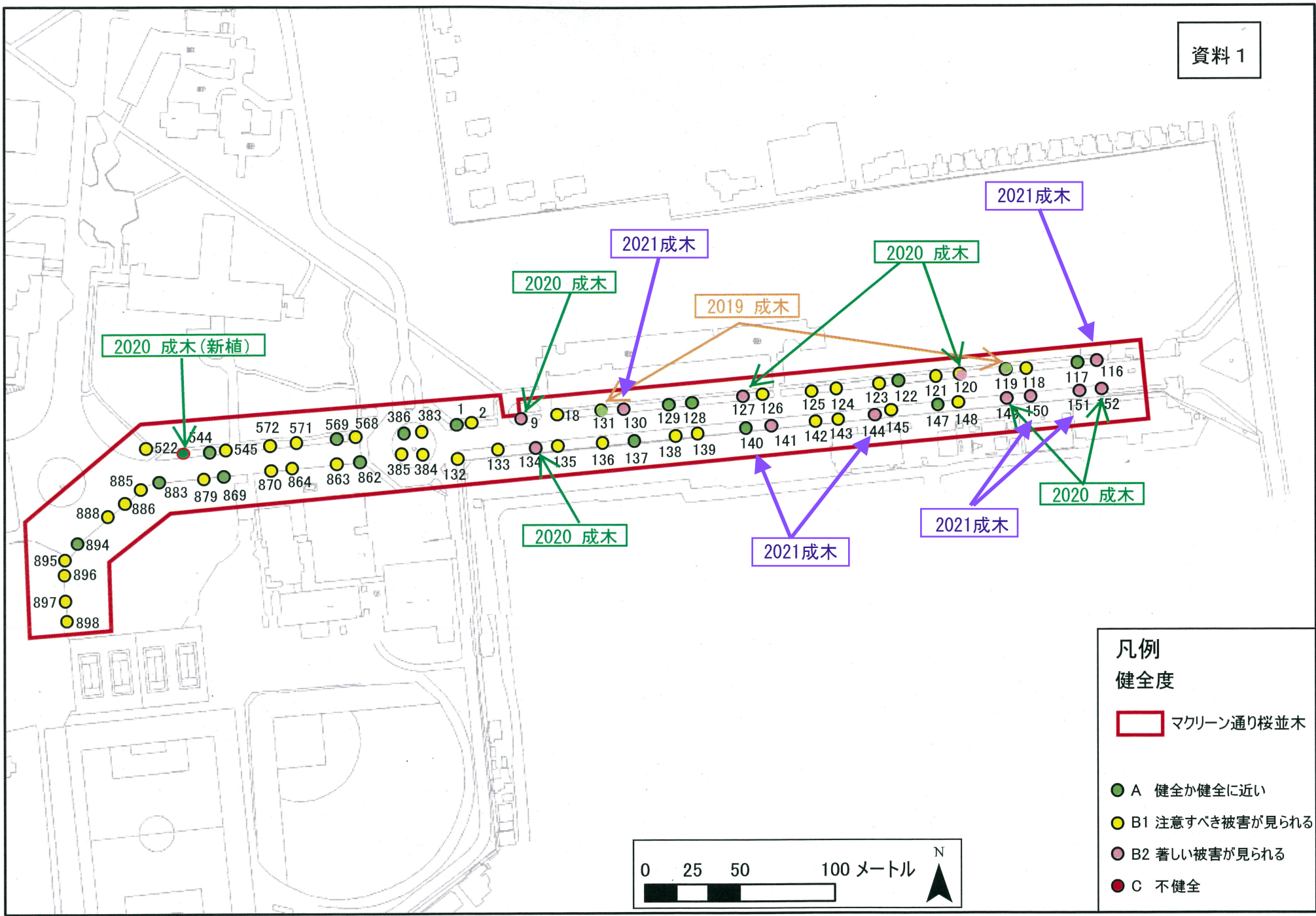
内 訳	金額（消費税込）	備 考
伐採、伐根、植樹（成木）	1,944,000	
その他の諸費用	1,521,000	土壌入替、残土処分、運搬費等を含む。

\*2021 年度実施費用は、2022 年度実施費用と合わせて、桜募金から充当する予定。

（参考）桜募金使用実績及び残高（2022 年 3 月 31 日時点）

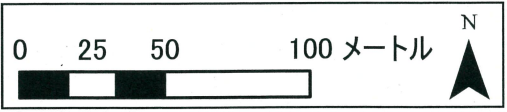
- ① 募金総額 43,005,193 円
- ② 使用実績 11,496,180 円
- ③ 募金残高 31,509,013 円

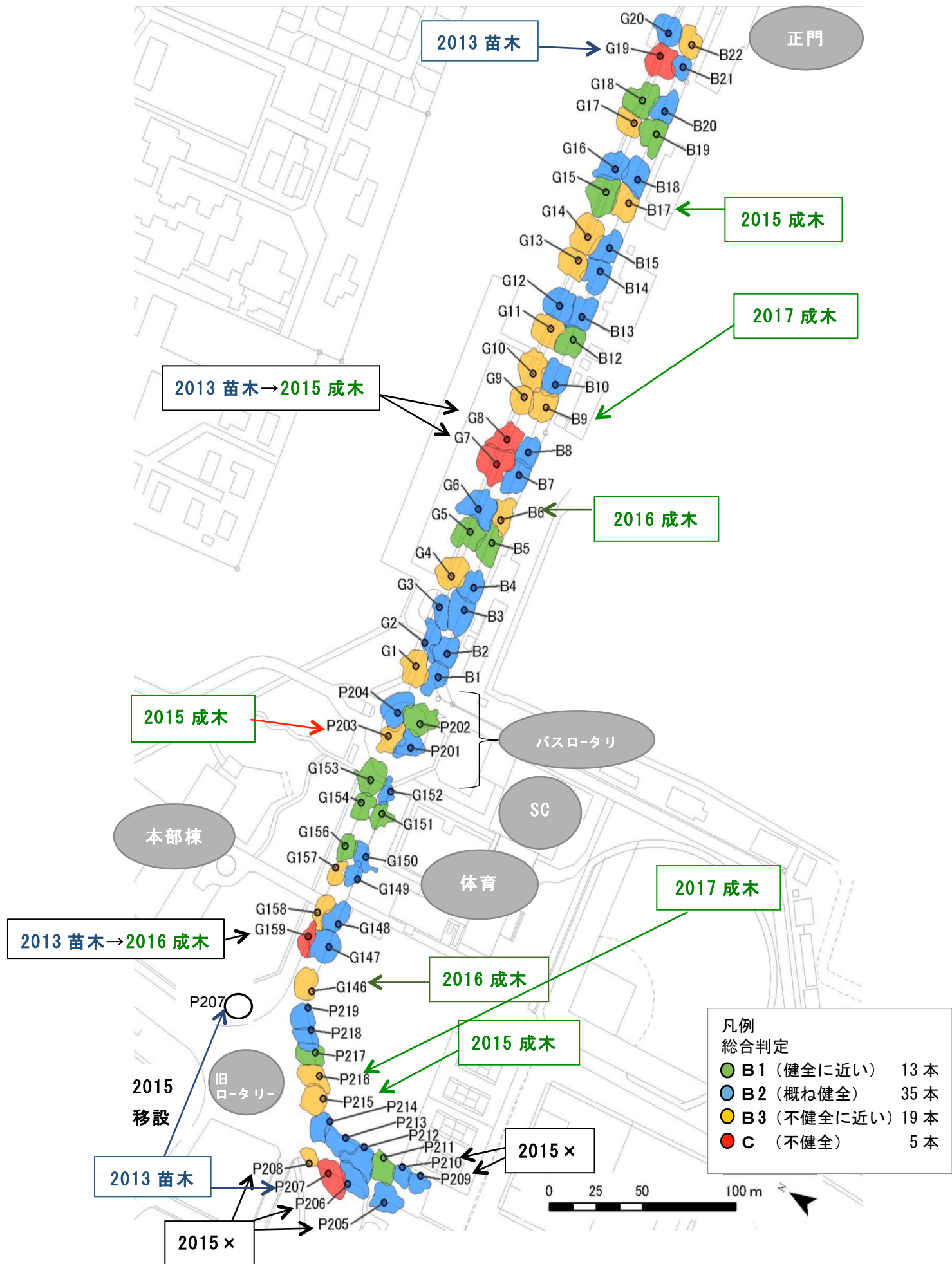
以 上



凡例  
健全度

- マクリーン通り桜並木
- A 健全か健全に近い
- B1 注意すべき被害が見られる
- B2 著しい被害が見られる
- C 不健全







参考：  
2021年度  
桜植替写真

NO. 116



NO. 130





NO. 141



NO. 144





NO. 150



NO. 151

